

令和 8(2026)年度 公立千歳科学技術大学理工学部  
一般選抜 公立大学中期日程 出題意図  
数学

本試験では、高等学校における数学で学ぶ基礎的内容を土台として、理工学分野で必要となる数理解理解力および論理的思考力を総合的に評価することを目的としています。本年度の問題では、基礎的事項の理解に基づき、関数や図形の性質を解析的に捉え、その結果を論理的に導く力を評価する構成としました。

微分法や関数の解析に関する問題では、接線や最大値に関する考察を通して、関数の変化の様子を定性的・定量的に理解する力を評価しました。また、幾何的条件をもとに三角形の面積の最大値を求める問題では、図形の性質を数式で表現し解析する力を問いました。さらに、複素数平面における点の軌跡を扱う問題を通して、複素数と幾何的表現の関係を理解する力を評価しました。加えて、中間値の定理や平均値の定理を用いる問題では、関数の連続性や微分可能性に基づく基本定理を理解し、それを論理的に用いて結論を導く力を評価しました。